

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	アプリ児童デイサービス大崎		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 1日		2025年 12月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	43	(回答者数) 19
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日		2025年 12月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	アプリ大崎では中高生を対象とした放課後等デイサービスで「就労につなぐ」をテーマに就労に特化したジョブトレーニングを毎利用時取り組んでおります。	2か月に1度、ジョブトレーニングの内容を変更しております。2か月で内容の定着を目指して支援しています。また、ご利用者ひとりひとりの成長に合わせて集団・小集団に分	更に就労支援B型などのプログラムを取り入れて、児童の将来の選択肢の幅を広げていくこと。
2	学休日の外出プログラムの提供しています。	普段、あまりお出かけができないご利用者もいらっしゃるの で、ご利用者にとって初めての体験やお金の使い方、お店な どに並ぶルールや時間管理など様々な体験をしていただ け外	同法人の3施設のアプリ児童デイサービスで合同運動会 や、 同法人の介護通所サービスの高齢者のご利用者たちとレ クリエーションなどが法人全体を巻き込んだレクリエ ーションを実施していきたいです。
3	LST(ライフスキルトレーニング)を取り組んでいます。	個別支援計画の課題を具体化し、全職員が公平な評価が でき るようしております。また、6か月まとめて評価する ので はなく、毎利用時評価し、成功回数、失敗回数の合計を 6か	職員の研修などを行い、課題の支援内容の工夫や引き出 し を増やして成功回数を上げていきたいと思ひます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流の場が少ない	アプリ合同レクを実施した際に保護者の参加も可能にし、その場で保護者同士の交流を図る場を設けます。	2025年の夏から始めたので、今後も継続して開催します。
2	緊急時の対応やマニュアルの説明が足りていない。	契約時にしっかりと説明すること、避難訓練実施した際のお知らせを保護者様にも具体的にお伝えする。	契約時に避難場所や方法を地図などを使用しながらわかりやすく説明します。
3			